

光市市民活動ネットワーク主催
ブログを使って団体の情報発信をしよう講座

ブログ活用と CANPANのご紹介

2009年3月3日（火）
於：光市生涯学習センター

日本財団 CANPAN運営事務局
ポータルプロジェクト担当
荻上 健太郎

<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>

目次

1. 日本財団とは？
2. CANPANのご紹介
3. CANPANブログは
団体の情報発信の強い味方
4. 三日坊主で終わらないブログ活用法
5. CANPANで団体の情報開示も
しっかりできます

1. 日本財団とは？

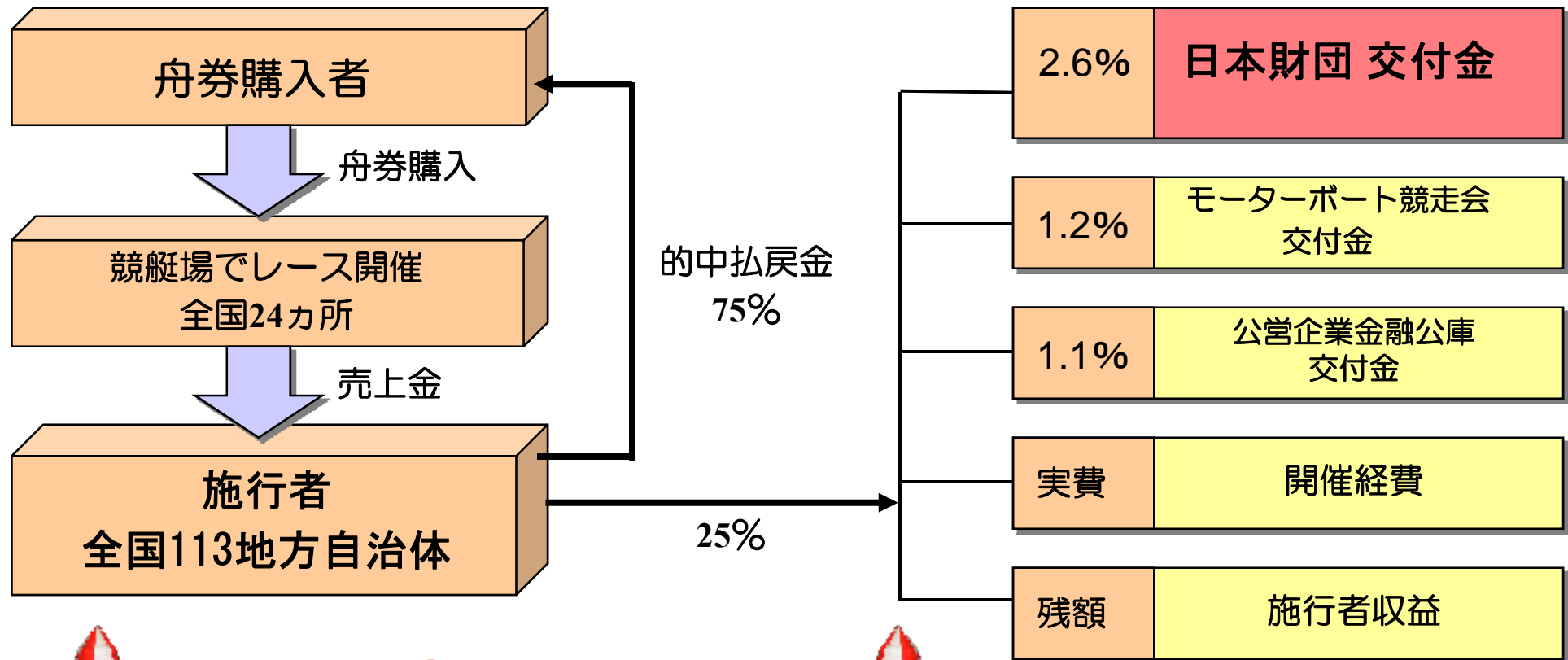
1. 日本財団とは？

- ・1962年設立の民間の助成財団
- ・正式名称は、（財）日本船舶振興会
- ・競艇の売上金（2.6%）をもとに活動
- ・国（官）ではできないことや、施策が行き届かない問題の解決のために、「公の心」をもちながら「民の視点」で取組んでいます。

1. 日本財団とは？

「モーターボート競走法」(1951年制定)により規定

競艇の売上金の流れ



1. 日本財団とは？

競艇場：24ヶ所

場外売り場：33ヶ所



1. 日本財団とは？



日本財団（にっぽんざいだん）は、競艇の売上の2.6%をうけて、全世界のハンセン病の制圧プロジェクトやマラッカ海峡の航行の安全といった大型プロジェクトから、災害におけるボランティア活動にいたるまで、様々な「社会のお役に立ちたい」という事業を支援している助成団体です。



日本財団の事業 ～ 3つの柱 ～

1. 海や船に関する支援
2. 文化、教育、社会福祉等に関する支援
3. 海外の協力援助活動への支援



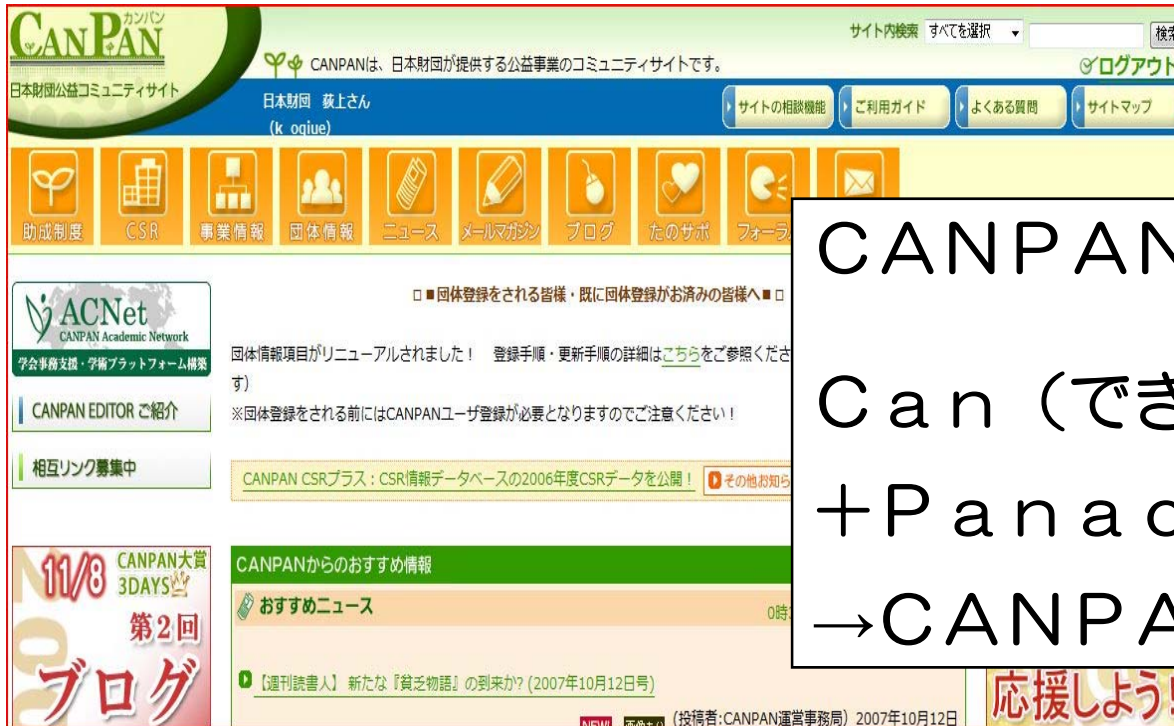
【2007年度実績：3,475事業 約252億円】



2. CANPANのご紹介

2. CANPANとは？

公益に関わるすべての人にご利用いただける
ウェブサイトです。



CANPAN (カンパン) の由来は？
Can (できる)
+ Panacea (万能薬)
→ CANPAN (なんでもできる)

<http://canpan.info/>

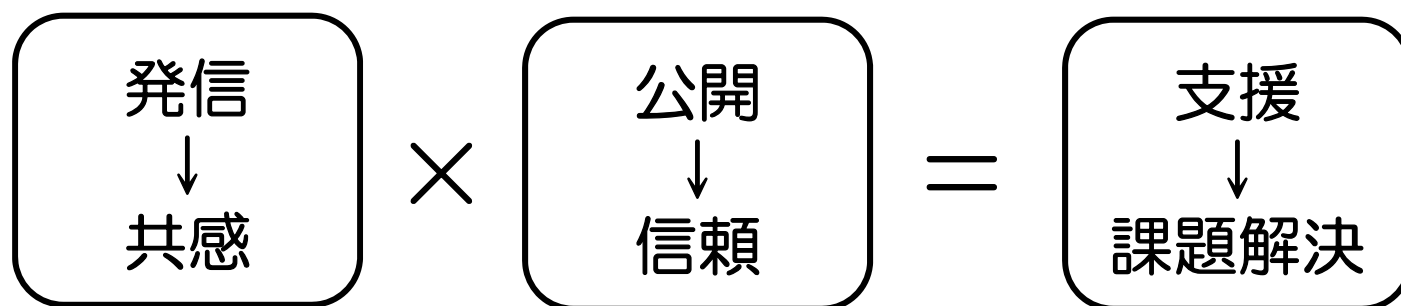
2. CANPANのミッション

■CANPANのミッション

「共感×信頼＝支援」というコンセプトに基づく社会情報インフラを提供し、公益活動を支援することで、民が民を支える社会を推進し、明るく元気な暮らしやすい日本を実現する。

このミッションを実現するため、「世のため人のために」という思いをもつ全ての人にご利用いただける公益コミュニティサイトがCANPANです。

■CANPANのコンセプト



2. CANPANの主な機能

- (1) 団体や個人の情報発信をサポート→CANPANブログ
- (2) 団体の情報開示をサポート→団体情報開示機能
- (3) CSRに関するコミュニケーションをサポート→CSRプラス
- (4) 地域で地域を支える仕組みをサポート→ポータル機能
- (5) 公益活動の知的財産共有をサポート→日本公益図書館
- (6) 公益流通をサポート→カード決済機能（2008年11月から）

様々な情報・機能を用途に合わせてご利用ください！

2. CANPANの現状

< CANPANの現状データ（2009年1月時点） >

ビジット数 : 173万人（月間）

ページビュー数 : 800万ページ（月間）

ユーザ数 : 8,912名

登録団体数 : 3,240団体

ブログ数 : 4,409ブログ

（団体ブログ : 944ブログ）

（個人ブログ : 3,465ブログ）

登録企業数 : 1,941社

3. CANPANブログは 団体の情報発信の強い味方

3. CANPANブログの特徴

CANPANブログは、日本で唯一の「公益専門」のブログサービスです。ブログはホームページにもなり、携帯からの更新もできるので、効率的で効果的な情報発信が簡単に実現可能です。

<CANPANブログの特徴>

- (1) 無料なのに広告がない
- (2) 実名主義で信頼のあるコミュニティ
- (3) 著作権がユーザにあるので安心
- (4) ワードやPDFなどのファイルも公開できる

CANPANブログ：<http://blog.canpan.info/>

3. CANPANブログの事例紹介

(1) MAMAのすったもんだ

朝一枚の写真と一言のつぶやきから！コメントで縁が広がる！

<http://blog.canpan.info/tyuuouoyako/>

(2) 虹っ子広場

中心メンバーが活動と想いを発信！会員数が半年で2倍！

<http://blog.canpan.info/mddsnet/>

(3) みなおブログ =南大隅町教育委員会=

教育委員会もブログ！学校や地域との信頼で顔の見える発信！

<http://blog.canpan.info/minao/>

(4) 鬼瓦隠れ日記

会報や講座申込書のファイルを公開！通信費の削減と広報ツールの拡張！

<http://blog.canpan.info/onigawara/>

(5) チャイルド・ケモ・ハウス

ブログの共感が寄付を集める！目指せ寄付8億円！

<http://blog.canpan.info/kemohouse>

(6) NPO会計道

NPOを応援する税理士がノウハウを前面開放中！

<http://blog.canpan.info/waki/>

4. 三日坊主で終わらないブログ活用法

4. 三日坊主で終わらないブログ活用法

☆ブログの三段活用<一段>☆

～三日坊主で終わらない、はじめの一步～

(1) 活動記録をつけてみましょう

- ・ 週一回〇曜日と決める
- ・ 頑張りすぎず、日誌感覚で。

(2) 「はみがき記事」で継続のきっかけづくり

- ・ 1テーマ一言記事
- ・ 写真で定点観測

4. 三日坊主で終わらないブログ活用法

☆ブログの三段活用<二段>☆

～会員・関係者と情報共有～

(1) 会員向けのお知らせを発信

- ・ イベントの案内や報告
- ・ 会報・ニュースレターのコスト削減

(2) 会員にメッセージを届けよう

- ・ コアメンバーの熱い思いを発信
- ・ なかなか会えないメンバーともブログでつながる

☆ブログの三段活用<三段>☆

～読者を増やして共感の輪を広げる～

(1) その先の社会を見据えて

- ・ 支援を求めていることをしっかり発信
- ・ 支援に対しては感謝をしっかり発信

(2) ノウハウの公開

- ・ ノウハウは社会に開くことで輝きを増す！
- ・ Give Give Give いつかTake

5. CANPANで団体の情報開示も しっかりできます

5. 団体登録によるメリット

■CANPANへの団体登録による7つのメリット

- (1) 適切な情報開示に取り組みます
- (2) 団体の履歴書がつくれます
- (3) 全国共通の仕組みにも参加できます
- (4) 情報開示の取り組み度合いを可視化できます
- (5) 第三者による認証が可視化されます
- (6) ネットで会費・寄付を集められます
- (7) 他の助成機関への申請にも利用できます

5. 団体登録によるメリット（その1）

■適切な情報開示に取り組みます

CANPANの団体情報開示機能は、

- (1) 情報項目の必要性が高い
- (2) 情報項目の重要性が高い
- (3) 情報項目の汎用性が高い

という特徴があります。

なぜか？

→ I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]が実施した、全国53の助成機関の81プログラムを対象にした調査結果をもとに項目設計。

つまり！

- ・ 資金提供者が求める情報項目を網羅できる。
- ・ 相手が求める情報を開示＝適切な情報開示が可能となる。

5. 団体登録によるメリット（その2）

■団体の履歴書がつくれます

CANPANの団体情報開示機能は、

- ・ 必要性、重要性、汎用性の高い情報項目に加えて
- ・ 事業報告書や決算報告書のファイルを添付できる

という特徴があります。

つまり！

- ・ ここさえ見てもらえば団体の概要が把握できる。
- ・ 公益活動団体の「履歴書」のようなもの。

5. 団体登録によるメリット（その3）

■全国共通の仕組みにも参加できます

CANPANの団体情報開示機能は、

- (1) 分野やテーマを問わない
- (2) 地域を問わない
- (3) 法人格を問わない

という特徴をもつ「全国共通の仕組み」（＝公益版四季報）です。

つまり！

団体の情報開示と同時に、全国共通の仕組みへの参加が可能な、一石二鳥な仕組みです。

5. 団体登録によるメリット（その4）

■情報開示の取り組み度合いを可視化できます

CANPANの団体情報開示機能には、

- ・ 情報開示の取り組み度合いを★印5段階で表示する機能がついています。

つまり！

- ・ みなさんの取り組み度合いが一目で分かる。
- ・ 頑張っていることがほめられる。
- ・ さらに、★5つになると特典もついてくる。（詳しくは後述）

5. 団体登録によるメリット（その5）

■第三者による認証が可視化されます

CANPANの団体情報開示機能には、

- ・ 情報開示の内容を第三者が認証したことを表示

する機能がついています。

つまり！

- ・ 独りよがりではない、質的に保証された情報開示が可能。
- ・ 質的に保証されていることが明らかになる。

5. 団体登録によるメリット（その6）

■ネットで会費・寄付を集められます

CANPANの団体情報開示機能には、

- ・情報開示度★5つの団体にのみ
- ・クレジットカード決済（会費・寄付の徴収）を使えるサービス
- ・しかも利用料無料（取引額への手数料（5%）は発生）

という特典がついています。

つまり！

- ・会費・寄付を集める手段が増える。
- ・ネットで可能となるので、情報開示を頑張る意味が一つ増える。

5. 団体登録によるメリット（その7）

■他の助成金への申請にも利用できます

CANPANの団体情報開示機能には、

- ・日本財団への助成金申請時に団体情報を利用できる
- ・中国ろうきんのNPO寄付システムでも利用開始
- ・今後他の助成機関との連携を広げる

という特典と広がりがついてきます。

つまり！

- ・団体の情報開示ができるだけでなく。
- ・他の助成金への申請時にも利用が可能。

終わりに

地域のこれからを支えるためには、個人や団体、企業、学校、行政など全ての人々が、地域の構成員として、それぞれの立場からそれぞれの役割を果たすことが必要です。

多くの構成員が関わるからこそ、お互いの信頼関係の基盤となる情報開示・情報発信や、相手を尊重した伝わるコミュニケーションが欠かせません。

情報開示・情報発信は努力目標ではなく、基礎条件であるという思いをもって頑張りましょう!

本日はありがとうございました！

<プロフィール>

荻上 健太郎（おぎうえ けんたろう）

1973年米国ミシガン州生まれ（35歳）

1998年日本財団に入会

ボランティア活動支援、国際協力プロジェクト担当を経て、現在はシステム統括グループ情報コミュニケーションチームに所属。CANPANの運営、主に、公益ポータルプロジェクトを担当。

日本を明るく元気にするため、公益活動を情報で支援する「公益活動の情報志援士」を自称。助成金講座、情報発信・公開講座、ブログ活用講座など、様々なテーマによる講座を全国各地を飛び回って実施中。

詳しくは、私のブログ「晴耕雨読」をご覧ください！

(<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>)

<連絡先>

電話：03-6229-5305

E-mail：k_ogiue@canpan.info

ブログ：<http://blog.canpan.info/kaizokudan/> 30